



abirdwhale、谷中銀座でワンテイク撮影を行った「YouTubeのための音楽映像作品」を公開

英国ブライトン、2012年12月18日 — abirdwhale (<http://abirdwhale.com/>)はミュージックビデオ「abirdwhale film 01 (Into the Place)」を公開致しました。abirdwhaleはブライトンと東京に拠点を置く23歳の音楽家/クリエイターのKakinoki Masatoによるソロプロジェクトです。「(Into the Place)」はサブシリーズにあたり、abirdwhale film シリーズの中でも「ミュージックビデオ、ライブパフォーマンス、場所」の3要素の融合を特徴とする一連の作品群を指します。「abirdwhale film 01 (Into the Place)」では東京の谷中銀座に注目しました。ビデオはワンテイクで、谷中銀座の名物でもある夕焼けの最も美しい瞬間を捉えるために撮影はたった一度のみ行われました。音もすべてその場で録音されたものです。

「abirdwhale film 01 (Into the Place)」はYouTubeでの表現を第一目的とした映像作品です。楽曲のためのプロモーションビデオではなく、コンサートの記録映像でもありません。YouTube上でご鑑賞いただくことを想定して作られた作品です。

屋外でのライブパフォーマンスという意味においては、この作品はフランスの映画監督、Vincent Moonによって始められた「Take-Away Shows¹」に触発され、制作されました。Take-Away Showsのアイデアを拡張し、「abirdwhale film 01 (Into the Place)」では「場所」により意識を向けました。

この作品は「abirdwhale film」シリーズの第一作となります。二作目はすでに制作を終えており、近日公開されます。三作目は編集中で、abirdwhaleは現在、英国にて撮影される予定の四作目のための準備に取り掛かっています。

撮影と編集は映像作家、長谷川央明によるものです。撮影は2012年9月に谷中にて行われました。作品内で演奏されている楽曲は「シャンゼリゼ」で、フランスのシャンソン「Les Champs-Élysées」を下敷きに新しく日本語で作詞しました。

「abirdwhale film 01 (Into the Place)」はこちらからご覧いただけます。

<http://youtu.be/9Mxw00ktV3I>

当作品のスクリーンショット、プロフィール画像、ロゴ画像はこちらからダウンロードしていただけます。

<http://abirdwhale.com/press-release-abirdwhale-film-01-ja/>

abirdwhale について

ブライトンと東京に拠点を置く音楽家/クリエイターのKakinoki Masatoによるソロプロジェクト。アコースティックと電子音楽の両方を制作する。彼の音楽の特徴の一つは彼自身の透き通った声で、それは特徴であると同時に彼の多様な音楽性にある種の一貫性を与え、時に画家にとってのサインのような役割も担う。あらゆる分野のクリエイター、メディアと組んで作品づくりを行うことに関心がある。

ホームページ: <http://abirdwhale.com/>

Facebook ページ: <https://www.facebook.com/abirdwhale>

YouTube チャンネル: <http://www.youtube.com/user/MasatoKakinoki>

Twitter: http://twitter.com/_abirdwhale

Email: km [at] abirdwhale.com

長谷川央明について

Twitter: <http://twitter.com/XlxHiroakixlX>

Email: rasen02000 [at] yahoo.co.jp

「abirdwhale film 01 (Into the Place)」に関するお問い合わせ

Email: km [at] abirdwhale.com

ホームページ: <http://abirdwhale.com/>

¹ <http://en.blogothèque.net/serie/concert-a-emporer/>